

2022年2月25日

原料費調整制度に基づく2022年4月のガス料金について

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）は、原料費調整制度^{*1}に基づき、2022年4月検針分のガス料金の従量料金単価を、2022年3月検針分に比べ、1m³あたり2.71円（税込）調整いたします。これは、今回2021年11月～2022年1月におけるLNGおよびプロパンの価格（貿易統計）に基づいて算定される平均原料価格が、前回（2021年10月～2021年12月）に比べ上がった（3,140円/トン）ためです。

これにより、標準家庭^{*2}1カ月あたりのガス料金は、2022年3月検針分に比べ79円（税込）の値上げとなります。

1. 2022年4月検針分のガス料金

(1) 料金表（一般ガス供給約款：45MJ）

料金表	1カ月のご使用量	基本料金	従量料金単価	(参考) 2022年3月の 従量料金単価
A	0m ³ から 10m ³ まで	858.00 円	233.93 円	231.22 円
B	10m ³ をこえて 25m ³ まで	902.00 円	229.53 円	226.82 円
C	25m ³ をこえて 60m ³ まで	1,430.00 円	208.42 円	205.71 円
D	60m ³ をこえて 150m ³ まで	1,551.00 円	206.39 円	203.68 円
E	150m ³ をこえるもの	1,741.15 円	205.12 円	202.41 円

(2) 標準家庭の1カ月あたりガス料金

	2022年4月	2022年3月	増減
1カ月あたりガス料金	7,474 円	7,395 円	79 円

2. 原料費調整制度による変動額

(1) 貿易統計による原料価格および平均原料価格

	2021年11月～ 2022年1月	2021年10月～ 2021年12月	増減
トン当たりLNG平均価格	83,760 円	80,420 円	
トン当たりプロパン平均価格	92,100 円	92,220 円	
平均原料価格	84,770 円	81,630 円	3,140 円

(2) 調整額

	2022年4月	2022年3月	増減
調整額	1.44 円	▲ 1.27 円	2.71 円

3. 変動額の計算式

(1) 平均原料価格

$$\begin{aligned}\text{平均原料価格} &= \text{トン当たりLNG平均価格} \times 0.9424 + \text{トン当たりプロパン平均価格} \times 0.0633 \\ &= 83,760 \times 0.9424 + 92,100 \times 0.0633 \\ &= 84,770 \quad (\text{算定結果の10円未満の端数は四捨五入})\end{aligned}$$

(2) 原料価格変動額

$$\begin{aligned}\text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格}^{\ast 3} \\ &= 84,770 - 83,090 \\ &= 1,600 \quad (\text{算定結果の100円未満の端数は切り捨て})\end{aligned}$$

(3) 調整額

$$\begin{aligned}\text{調整額} &= \text{原料価格変動額} \times 0.082 \div 100 \times (1 + \text{消費税率}) \\ &= 1,600 \times 0.082 \div 100 \times 1.10 \\ &= 1.44 \quad (\text{算定結果の小数3位以下の端数は切り捨て})\end{aligned}$$

※1 原料費調整制度とは、経済情勢の変化を迅速に反映した料金とするため、原料費の変動に応じ毎月料金を見直す制度です。

※2 標準家庭での使用量は、29m³/月として算定しています。

※3 基準平均原料価格は2015年1月～3月を算定期間とし、83,090円としています。

以上